

なかさと

かよく しこく わやかに もに輝く

学校だより 第11号



一関市立中里小学校

令和2年 8月24日

8/21 (金)

2学期始業式



2学期プール学習スタート/
学校のプールに入れるのは、
あと何回か…



2学期がスタートしました。何だかくすぶった感じで過ごした夏休みだったのではないかと、休み明けの子どもたちの様子を心配しながら迎えた始業式でした。

新型コロナウイルス感染症はもちろんですが、雨と猛暑にも翻弄される夏でしたが、各ご家庭ではどんな夏休みを過ごされたでしょうか。地域では、可能な形を工夫しながら子どもたちが楽しめる行事を実施していただきました。各ご家庭でも工夫しながら過ごしていた様子をお聞きしています。

家庭の中でも、遠出がはばかられ、大勢が集まる機会も持ちにくかったと思いますが、逆に家族や地域と関わり、ふれあいを深める有意義な休みとなる部分もあったかもしれません。お陰様で、夏休み中子どもたちの大きな怪我や体調不良等の連絡は、ありませんでした。保護者・地域の皆様には、子どもたちを見守っていただき、誠にありがとうございました。

家にいる時間が長くなり、運動不足気味だったのか、今日の子どもの様子では、学校のプールに入ることを楽しみにしている子どもたちの声がたくさん聞かれました。残り少ない夏ですが、夏休みに利用できなかった分を取り返せるくらいプール学習ができれば…と期待しているところです。



****さん

☆∞ 2学期、子ども達が思いっきり活躍できますように！ ∞☆

さて、今後の感染症の状況がどうなるか、予想のつかない所ですが、2学期は、1学期にできなかったことも含めて。各学年の取組・行事等が盛りだくさんです。

苦肉の策となりますが、例年11月に実施していた感謝の会を全校遠足と合わせてユードームで行う計画、校内持久走大会や学習発表会、各学年の校外学習等、子ども達が身に付けてきた力を発揮する機会を計画しています。

これらの計画も含め、2学期の教育活動が予定した形で進められることを願いつつ、各取組を通して、子ども達の力を引き出し、伸ばしていくことができるよう、努めてまいります。さまざまな活動が、切れ目なく続きますが、保護者の皆様には、子ども達が学校で思いっきり力を発揮できるよう、ご支援をお願いいたします。地域の皆様には、地域学習や活動で2学期もいろいろとお世話になります。1学期に引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

始業式児童代表のことば

『夏休みの思い出と

2学期にがんばりたいこと』

私が夏休みに楽しかったことは、二つあります。

一つ目は、家族四人で、花巻の旅館に宿泊したことです。旅館の近くで滝を見たり、バラ園へ行ったりしました。外出は久しぶりだったので、すごく楽しかったです。

二つ目は、プールへ行ったことです。暑い日は、必ず市民プールへ行きました。お父さんにバタフライを教えてもらいました。手と足を同時に動かすのが難しかったです。いつかは、泳げるようになりたいです。プールでは、時々友達にも合うことができ、嬉しかったです。

私が、2学期にがんばりたいことは、授業で積極的に発言することです。一学期は、間違えたらどうしよう、という気持ちがありましたが、2学期は、勇気を出して発言し、自分をほこれるようになりたいです。
<5年****さん>



8/26 (水) ~ 27 (木)

校内夏休み作品展



夏休みの力作披露
友達の取組に興味津々...

休み明け、各教室で夏休みの思い出や取組を紹介しあっていましたが、先にご案内のとおり、夏休みの作品を8月26日・27日の2日間開催いたします。

夏休み中、じっくり時間をかけ、工夫を凝らして取り組んだ図画や工作、家庭科作品、調べてまとめた研究等を、図工家庭科室に展示いたします。どうぞ鑑賞にお立ち寄りください。

開催時間は、15:00~17:00です。ご来校の際は、図工家庭科室の非常口からお入りになり、入口の受付名簿に記名をお願いいたします。

「まなびフェスト・そだてフェスト」に関わるアンケートへのご協力 ありがとうございます！

1学期末の短い期間の中で、96%ものご回答いただきました。学校での様子が見えにくい中で、学校の取組について多くの皆様からご回答いただけたこと、心より感謝いたします。

今回は、年度初めに掲げた具体目標についての達成状況を加えて、別紙のような形で集計してみました。(A3判の集計結果をご確認ください。) 学校・家庭の取組、子どもたちの頑張りの成果が、達成状況として表れました。

頂戴したご意見も含めて、集計結果を校内の会議で話題にし、1学期の取組反省の材料とするとともに、2学期の計画を練り、活動をスタートするところです。

保護者の皆様のアンケートへの回答の状況から、学校での取組に関しては、ほとんどの項目で9割以上肯定的に評価していただいていること、家庭でもよく取り組んでいただいたことを確認いたしました。

学校・家庭での取組が、子どもたちの頑張りに反映されていることになりましたが、児童の回答状況から、概ねの項目で8割以上の子どもたちが、自分の頑張りを肯定的に評価できました。ただし、気になる項目もありました。校内で取組を反省した内容は、「地域の学習」「ことばの時間や外国語活動」「相談」に関わる回答でした。

「地域学習」に関しては、一生懸命取り組んでいる子どもの否定的回答が見られたこともあり、がんばっている取組の価値を子どもたちにわかりやすい形で伝える工夫が必要であったと感じております。「ことばの時間や外国語活動」に関しては、集会として取組を披露する場をもてなかったこともありますが、学習したことを積極的に活用させる機会の工夫が足りなかったと反省しております。「相談」にかかわっては、これまでと同様、課題を感じる結果となっています。子どもにとって、担任は一番頼りにしたい存在だと思いますが、担任に限らず、全職員で子どもたちの動向に気を配り、困っていることや悩みについて相談したくなる関係作りをし、子どもが相談できる相手を、校内で増やしていくよう努力することを確認しております。

取組上見えてきた課題については反省しつつも、具体目標の達成状況において、「学校が楽しいと感じる児童の割合9割以上」「ワークテストの平均点で期待得点以上」「肥満度、正常値内の児童の割合前年以上」について、達成していると捉えられることから、1学期の取組についてはよくがんばれたと評価しています。ただし、「地域と進んで関わろうとする気持ちの醸成」については未達成、「体力づくり」の成果指標とした体力テストについては未実施の状況でしたので、指標の検討も含め、取組成果が感じられるよう、関わる取組について工夫と改善を加えながら進めてまいります。

また、紙面の裏面にまとめましたように、記述によるご意見も沢山頂戴いたしました。この内容についても校内で振り返りましたが、すぐ対応できそうなこと、2学期の取組の中で工夫しながら対応できそうなこと、次年度の計画の際に吟味していく必要があること等、全体で確認しております。学年PTAの懇談会等で話題にしていきたい内容等もありました。今後も保護者の皆様とも連携を密にしながら、教職員一同力を合わせ、取り組んでまいります。保護者の皆様はもちろん、地域の皆様とも力を合わせて、よりよい「なかさとの子」の育成に努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、アンケート結果を確認して、さらにご意見等ありましたら、随時お伺いいたしますし、今後の取組状況を確認しながら、気になることがありましたら、その都度お伝えいただくとありがたいです。

転入生紹介

【1年】 * * * *さん ブラッセル日本人学校(フランス)より

よろしくね!